

記者発表報告：「琉大ミーバイ®」を活用した中城村ふるさと納税返礼品に登場！

2022.12.13（火）中城村役場において、中城村、樂フードサービス、琉球大学による産学官連携での取組成果「琉大ミーバイ®」を活用した中城村ふるさと納税返礼品出品」の記者発表をおこないました。浜田村長より「産学官連携で琉大ミーバイのとってもおいしいじゅーしいとミーバイ汁が商品開発され中城村ふるさと納税返礼品に3商品が加わりました。沖縄県民はもちろん全国の方々にもおいしく召し上がっていただける味だと思います。ぜひ中城村のふるさと納税返礼品で3商品を食べていただきたい。」と紹介されました。ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」において、琉大ミーバイじゅーしいの素（120g：2号炊き）アクアパッツァじゅーしいの素（120g：2号炊き）ミーバイ汁（80g）それぞれ、単品、セットで返礼品の設定があります。

＊ふるさとチョイス（中城村）

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/47328/5658338>

＊3商品は、琉大生協（千原キャンパス内）でも販売しています。



中央：中城村村長 浜田 京介
右：株式会社樂フードサービス 代表取締役 宮林 孝治
左：国立大学法人琉球大学 理学部 教授 竹村 明洋
（副理事・副学長 研究推進機構共創拠点運営部門長）

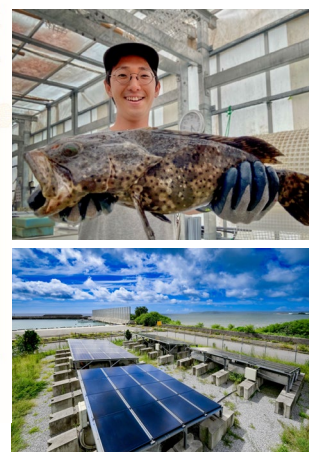
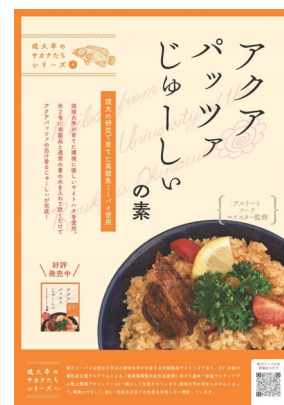


記者発表での浜田村長挨拶



返礼品3品の記者発表展示

「国立大学法人琉球大学」と「中城村」は、平成22年6月17日付けで、包括連携協定書を締結しており、包括連携協定活動の一環として令和2年10月26日から中城村浜漁港内で琉球大学と民間企業、中城村によるヤイトハタ（沖縄方言：ミーバイ）の陸上養殖研究をすすめています。琉球大学では令和2年度よりJST（国立研究開発法人科学技術振興機構）が開発した「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」育成型に採択され、今年度本格型に昇格したプロジェクト「資源循環型共生社会実現に向けた農水一体型サステナブル陸上養殖プロジェクト」（プロジェクトリーダー：理学部竹村教授）において、陸上養殖システムの研究開発とともに生産魚の商品開発を参画機関の方々を取組んでいます。これまで「琉大ミーバイ®」の加工食品を県内マーケットにおいてブランディングマーケティングテストの一環として販売しており、このたび「株式会社樂フードサービス」が開発した商品を、中城村ふるさと納税返礼品として提供することになりました。「琉大ミーバイ®」は琉球大学の登録商標で、樂フードサービスは琉球大学と商標使用許諾契約を締結し商品開発をおこなっています。



左から琉大ミーバイじゅーしいの素（120g）、アクアパッツァじゅーしいの素（120g）ミーバイ汁（80g）

＊「琉大ミーバイ®」問合せ先：メール coi-next@acs.u-ryukyu.ac.jp

＊プロジェクト公式サイト：<https://coinext2.skr.u-ryukyu.ac.jp/>

国立琉球大学研究推進機構共創拠点運営部門COI-NEXT共創分野本格型プロジェクト
知財マネジメント担当：河野